

おおみやの介護保険を進める会（埼玉）

介護保険制度確立に関する要望書 99年 1 月 19日	成果及び回答内容
<p>介護保険事業計画策定について</p> <p>1. 計画を作るにあたって</p> <p>(1) 介護保険事業計画に関わる全ての事項について情報公開をすること。また、介護保険事業計画策定等専門部会の会議の傍聴と、議事録を公開すること</p> <p>(2) 介護保険事業計画の素案を公表し、市民の意見を求めること</p> <p>(3) 計画策定後は、計画の実施推進、また、介護保険の実施後はその運営を推進し、見守る委員会（仮称介護保険事業運営委員会）を設置すること</p> <p>2. 計画の目的及び理念について 略</p> <p>3. 現状把握について 略</p> <p>4. 対象サービスの見込量とその確保について 略</p> <p>5. 人材確保について</p>	<p>(1) 公開された。</p> <p>(2) 公表された。</p> <p>(3) 介護保険運営協議会が設置された。</p>

介護保険制度確立に関する要望書 9年 1月19日	成果及び回答内容
<p>(1) 施設整備計画、人材確保の方針等サービス見込量確保のための方策を講じること。特にホームヘルパーについては、常勤割合を明示し、業務が登録ヘルパーのような雇用身分不安定な者が中心にならないようにし、従事者の質の向上を図る研修等を継続的に行うこと</p> <p>(2) ケアマネージャーの質の向上を図るために、自治体が研修等に責任を持つこと</p> <p>(3) 「キャリアアップできる介護労働、生活できる介護労働」を前提とした制度となるよう、計画策定（特に介護費用の算定）の中で明かになった事実を、国の介護報酬設定等に反映するようにすること</p> <p>6. 市内の関連団体の協同による計画作りについて</p> <p>(1) 市内の関連団体（これまでの委託先など）の現場の連絡会を開き、介護保険のサービスの提供体制（個別団体および市全体）の議論提案</p> <p>(2) 介護保険制度にのっとったサービス提供のモデル実施を行い、計画に反映させること</p>	<p>(1) 実現できていない。</p> <p>(2) 研修会が実施された。</p> <p>(3) 実現できていない。</p> <p>(1) サービス事業者連絡協議会を設置予定</p> <p>(2) H 10年度の国のモデル事業を参考にし、計画に反映された</p>
<p>市民参加、権利擁護について</p> <p>1. P Rについて</p> <p>(1) 介護保険制度を利用して日常生活を営むことは、市民の権利であることを、わかりやすく、繰り返しP Rを行うこと</p> <p>(2) 介護保険制度の説明会を自治会ごとに行うこと</p> <p>(3) 40歳の誕生日に介護保険のお知らせを送付するとともに、様々な介護体験の機会を提供すること（市内特別養護老人ホームの見学など）</p> <p>2. 介護保険について総合相談窓口を常設すること</p> <p>3. 運営委員会について</p> <p>(1) 介護保険事業計画策定等専門部会の公募を積極的に評価したい。今後は委員会及び議事録を公開すること</p> <p>(2) 介護保険制度実施後設置される（仮称）介護保険事業運営委員会は、市民参加とすること</p> <p>4. 社会的不利をなくすこと、意思能力や判断力の減退した人が制度利用に関して不利にならないようにすること</p>	<p>(1) 市報の掲載、パンフレットや小冊子の作成、シンポジウムが開催された。</p> <p>(2) 公民館単位で説明会が開催された。</p> <p>2. 実現できていない。</p> <p>(1) 公表された。</p> <p>(2) 19名中6名が市民公募しかし、内容は非公開</p>
<p>介護認定・ケアプラン・サービス利用について</p> <p>(1) 要介護認定調査時に、調査員が調査についての説明を必ず行うこと</p> <p>(2) 要介護認定調査を受けた人が、疑問や不満、不安を言える窓口を設けること</p> <p>(3) サービスの評価にあたっては、要介護認定調査を受けた人が納得できるまで説明を行うこと</p> <p>2. ケアプランについて</p> <p>(1) ケアプランを自分で作成したいという市民に十分な情報を提供すること</p> <p>(2) ケアマネージャーを選択しやすい環境をつくること</p> <p>(3) ケアプラン作成時に、ケアマネージャーがケアプランについての説明を必ず行うこと</p> <p>(4) 本人、家族の参加を保障すること（意思能力が減退したり、日中独居のサービス利用者の場合など）</p> <p>(5) サービス内容、価格の適正さの確保と不適正な場合の速やかな対応</p> <p>3. サービスの選択、利用、評価について</p> <p>(1) 選択しやすい環境（サービス提供事業者のサービス内容、価格、経験、資格者等の情報開示、前年度の苦情の公表などを行うとともに、郵送や、ファックス等情報を入手しやすい条件の整備）をつくること。</p>	<p>(1) 説明マニュアルが作成された</p> <p>(2) 介護保険担当課で対応</p> <p>(3) ケアマネージャーの質の向上も重要である</p> <p>(1) 窓口にケアマネが配置された</p> <p>(2) ケアマネの養成に努める</p> <p>(3) ケアマネの研修会で周知徹底を図る</p> <p>(4) 権利擁護制度を社協で実施</p> <p>(5) 県と連絡を図り速やかに対処を行う</p> <p>(1) 支援事業者等の一覧を市報で情報提供し、ホームページが作成された</p>

介護保険制度確立に関する要望書 99年 1月19日	成果及び回答内容
<p>② 身近な苦情処理窓口を保険者が設置し、申出者と対象者へのすみやかな対応を行うこと</p> <p>③ 第3者評価システムを設置すること（大宮市福祉オンブズマン制度／施設も在宅も対応）</p> <p>4. サービスの提供（介護保険サービス給付）にあたって</p> <p>① 民間非営利団体（以下NPOという）を含め、介護保険サービス給付事業に参加したい組織への説明会を開き、制度の周知（説明と質疑）と保険者の姿勢を明らかにすること</p> <p>② 法人格を取得したいNPOが「指定居宅サービス事業者」として活動できるように支援すること（特に1999年度）</p> <p>③ 法人格を取得していないNPOでも、基準を満たしている場合には「基準該当居宅サービス」の事業者と認めていく。その際、償還払いとならない手立てを講じること</p> <p>④ 介護保険給付以外のサービスを行うNPOについても、積極的に支援し、被保険者が介護保険利用に結びつくまでの期間を、安心して生活できるように、介護保険以外のサービスを充実させること。また、このことによって、被保険者が介護保険利用に結びつくまでの期間をなるべく長くするように努めること</p>	<p>② 県や国民健康保険団体連合会と相談して対応</p> <p>③ 実現できていない</p> <p>① 説明会が9月に実施された</p> <p>② 要項を作成</p> <p>③ 償還払いをさせない手続きをPRする</p> <p>④ 市民の意見を聴く会やシンポジウムを開催し、市民の意見を参考にする</p>
<p>高齢者福祉一般について</p> <p>1. 高齢者保健福祉計画との関係について</p> <p>① 高齢者保健福祉計画は、介護保険事業計画の内容を包含するものなので、介護保険事業計画との整合性を見直し計画期間も同一とし、作成も同時に行うこと。また、すべての地域で保険給付が可能になるよう、公共サービス提供機関の拡大を図るなど、市が責任を持つこと</p> <p>② 高齢者保健福祉計画の作成上の問題点及び推進上の課題を十分に分析、かつ評価し、介護保険事業計画の作成に活用すること</p> <p>③ 高齢者総合相談窓口を設け、介護保険制度についての情報提供や具体的な相談に応じること</p> <p>2. 関係部門との連携体制について</p> <p>介護保険事業計画策定のため、市役所に設ける委員会においては、介護保険を担当する部門の他に、民生、保健衛生、生涯学習、教育、労働、地域振興、農林水産等さまざまな関係部門との緊密な連携体制をとること。これは、要介護状態にある高齢者だけでなく、高齢者全般の福祉を増進する上で重要である</p> <p>3. 普及啓発について</p> <p>大宮市「介護の日」を創設すること。また、サービス提供機関ごとの相談窓口の開設、福祉機器の展示等を行い、介護保険等のPRに努めること</p> <p>4. その他</p> <p>現在行っている高齢者保健福祉サービスの質を落とすことなく実施することまた、介護保険の対象とならないサービスについては、市の一般財源より支出し、実施すること</p>	<p>① 介護保険事業計画の策定と高齢者保健福祉計画の見直しを同時平行に行う（5年間予定）</p> <p>② そのように努める</p> <p>③ 総合相談窓口は実現できていない</p> <p>2. 連携を図る</p> <p>3. 今後研究する</p> <p>4. 既存の高齢者保健福祉サービスを落とさない方向で、市町村特別給付についても検討</p>
<p>99年2月9日追加 要望書 Vと</p> <p>介護保険事業全体が円滑に運営されるよう、上記にのべたような内容を介護保険事業計画に盛り込んで下さい。</p>	<p>盛り込む予定</p>
<p>条例については、介護保険制度の内容に限らず、介護に関する領域や内容、また利用者本位のしくみを総合的に考えた総合介護条例を作ってください。</p>	<p>総合介護条例は実現できていない</p>